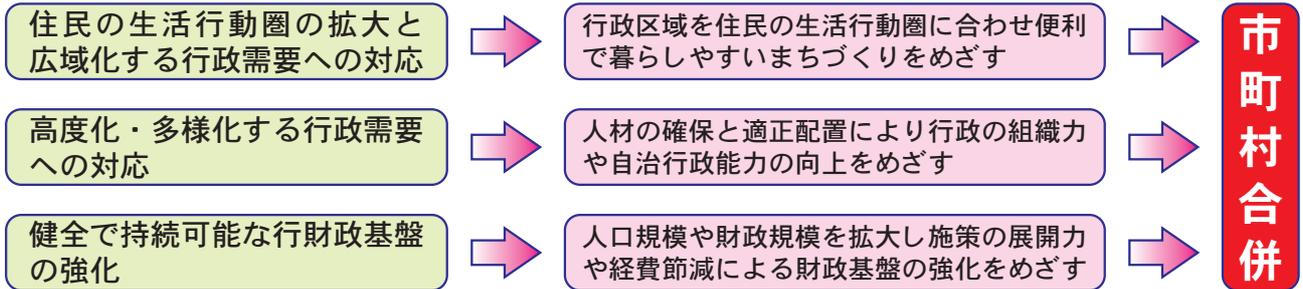


## 1. 市町村合併の必要性



## 2. 計画の期間

この計画の期間は、平成17年2月から平成27年3月までの10年間とします。

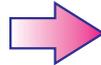
## 3. 合併後の高山市の姿

### ①計画の基本テーマ

# 個性ある地域の連携と協調

### ②合併時の人口・面積等

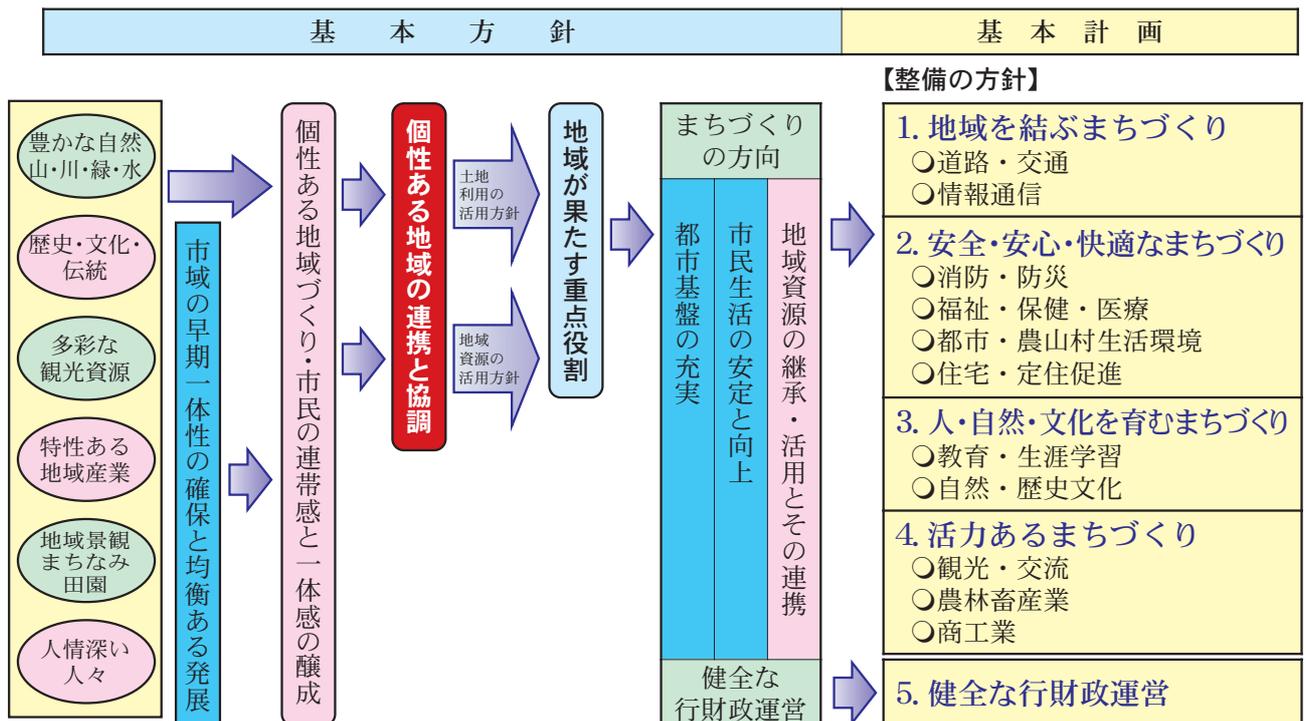
|        |                          |
|--------|--------------------------|
| 人口     | 97,023人                  |
| 年少人口   | 14,825人                  |
| 生産年齢人口 | 61,637人                  |
| 老年人口   | 20,561人                  |
| 面積     | 2,179.35 km <sup>2</sup> |
| 森林率    | 92.5%                    |



### ③目標人口

|        |          |
|--------|----------|
| 人口     | 100,000人 |
| 年少人口   | 14,500人  |
| 生産年齢人口 | 56,600人  |
| 老年人口   | 28,900人  |

## 4. まちづくりの体系



## 5. 根幹となる事業計画（基本計画）

### ◎ 整備の方針

#### 1. 地域を結ぶまちづくり

##### （1）道路・交通

- ◎生活道路や地域内を連絡する道路など市道を整備します。
- ◎市中心部の市街地環状道路網や駐車場案内システムを整備します。
- ◎市域全体を機能的に連絡する道路ネットワークの形成に向けて
  - ◆中部縦貫自動車道や国道・県道など主要幹線道路の整備を促進します。
  - ◆主要幹線道路と連絡する都市計画街路や主要市道を整備し、市内広域環状道路網・地域間連絡道路網を構築します。
- ◎総合交通体系の確立
  - ◆路線バスなど公共交通機関の充実を促進します。
  - ◆コミュニティバスなど市内各地域の交通機能を充実します。



##### 【主要事業】

- ◎道路橋梁整備事業
  - ◆市道（橋梁）の整備
  - ◆広域道上宝・丹生川線（仮称）、新平湯バイパスの整備促進
  - ◆中部縦貫自動車道の整備促進
  - ◆国道41号（宮峠を含む宮・高山バイパス）の整備促進
  - ◆国道41号（高山・国府バイパス）の整備促進
  - ◆国道（R41・156・158・257・361・471号）及び県道の整備促進
- ◎都市計画街路整備事業
- ◎交通安全施設整備事業
  - ◆駐車場案内システムの整備

##### 【関連するソフト施策】

- ◎コミュニティバスの充実
- ◎公共交通機関の充実
- ◎駐車場案内情報の提供
- ◎飛騨エアパークの多目的活用

##### （2）情報通信

- ◎ITを活用したサービス提供機能の拡充に向けて
  - ◆本庁・支所・公共施設間を結ぶ情報通信ネットワークを整備します。
  - ◆電子申請など総合行政情報システムを拡充します。
- ◎生活情報の提供に向けて
  - ◆地上テレビジョン放送デジタル化への対応など地域情報通信基盤を整備します。

##### 【主要事業】

- ◎情報基盤施設整備事業
  - ◆情報通信ネットワークの整備
  - ◆総合行政情報システムの整備
  - ◆地域情報通信基盤の整備

##### 【関連するソフト施策】

- ◎IT講習など情報格差の是正
- ◎地域FM放送の充実

